

中学歴史 飛鳥・奈良時代（解答）

1, 要点チェック（レベル1） * ページ順に解いてください

聖徳太子の政治と文化

6世紀末、中国で（1 隋）が国内を統一したころ、日本では推古天皇の摂政である（2 聖徳太子）が有力な豪族の蘇我馬子と協力して、大王中心の政治を目指した。

2の政治

1. （3 冠位十二階）の制度：役人を家柄でなく、個人の能力や功績で評価する仕組み
 2. （4 十七条の憲法）：役人の心構えを示すために作ったきまり。仏教を敬うことなど。
 3. （5 遣隋使）の派遣：（6 小野妹子）らを中国の1に派遣。進んだ文化や制度を取り入れようとした。
- （7 飛鳥文化）：2のころ、日本で最初の仏教文化が栄えた。
- （8 法隆寺）：2が建てたと伝えられている現存最古の木造建築
- （9 釈迦三尊像）：8にある主な仏像。大陸の文化の影響を伝える。

大化の改新から律令国家

なかのおおえのおうじ（10 中大兄皇子）と なかとみのかまたり（11 中臣鎌足）は、645年に蘇我氏をたおして、（12 大化の改新）という改革を始めた。（蘇我氏を全員倒したわけでない）

2の死後に蘇我氏が権力を独占したが、10と11が天皇中心の国をつくるため、蘇我氏をたおした。これまで日本の各地方は豪族たちが支配していたが、（13 公地公民）を宣言して、天皇がすべての土地と人々を支配することに決めた。

10は朝鮮の百濟を助けるため、633年（14 白村江の戦い）で唐（1のあとの王朝）・新羅（しらぎ）と戦い、負けた。10は（15 天智天皇）となり、国内の改革をすすめた。

15の後継ぎをめぐり、（16 壬申の乱）がおこり、勝利した（17 天武天皇）とその妻の持統天皇のときに、701年中国の唐にならった（18 大宝律令）が完成し、天皇を中心とする政治のしくみが整えられた。

ヒント

おののいもこ、しゃかさんそんぞう、たいか、かいしん、じんしん、らん、てんむてんのう、てんじてんのう、しょうとくたいし、たいほうりつりょう、
なかとみのかまたり、かんじじゅうにかい、ほうりゅうじ、ずい、こうち、こうみん、あすかぶんか、はくそんこう、なたかい、じゅうしちじょう、けんぼう、
なかのおおえのおうじ、けんずいし、

面倒くさくても、漢字で書いてください。

飛鳥時代の確認問題

- | | |
|---|------------------|
| 問1 聖徳太子は推古天皇の摂政となり、 <u>豪族の何氏</u> と協力したか。 | 1 <u>蘇我氏</u> |
| 問2 聖徳太子は十七条の憲法で、 <u>だれの心構え</u> を示したか。 | 2 <u>役人</u> |
| 問3 聖徳太子は、中国の進んだ制度や文化を取り入れるため、
何を派遣したか。 | 3 <u>遣隋使</u> |
| 問4 聖徳太子は能力ある者を役人に取り立てるために定めた、
制度は何か。 | 4 <u>冠位十二階</u> |
| 問5 聖徳太子が建てたとされる現存最古の木造建築がある寺院は、
何か。 | 5 <u>法隆寺</u> |
| 問6 聖徳太子のころ、日本で最初の仏教文化は何か。 | 6 <u>飛鳥文化</u> |
| 問7 645 年中大兄皇子と中臣鎌足らが、 <u>蘇我氏</u> をたおしてはじめた
政治改革を何というか。 | 7 <u>大化の改新</u> |
| 問8 7 の改革で、各地の豪族が支配していた土地と人々を、
国が直接支配するとした方針を何というか。 | 8 <u>公地公民</u> |
| 問9 701 年唐の律令にならって完成した政治のしくみを何というか。 | 9 <u>大宝律令</u> |
| 問10 663 年中大兄皇子らが大軍を送って助けようとした朝鮮半島の
国はどこか。 | 10 <u>百済</u> |
| 問11 日本が唐と新羅の連合軍に負けたこの戦いを何というか。 | 11 <u>白村江の戦い</u> |
| 問12 11 のあと中大兄皇子は即位して、何天皇となったか。 | 12 <u>天智天皇</u> |
| 問13 672 年 12 のあとをめぐり起きた戦いを何というか。 | 13 <u>壬申の乱</u> |
| 問14 13 に勝利して天皇に即位したのは、だれか。 | 14 <u>天武天皇</u> |

・奈良時代の暮らし（律令国家のしくみ）

律令は、(1 律) が刑罰のきまり、(2 令) が政治のきまりを表し、中国の (3 唐) にならった法律中心で政治を行うしくみ。日本各地は、「国」とその中を「郡」に分けられ、国には(4 国司)という役人が中央から派遣された。

710 年に新しい都として、(5 平城京) が作られた。朝廷は戸籍に基づいて、人々に (6 口分田) という土地を貸し与える(7 班田収授法)を定めた。人々には (8 租)・(9 調)・(10 庸)などの税が課せられた。

(8 租) : 収穫量の約 3%の稲を納める

(9 調) : 地方の特産物

(10 庸) : 労役の代わりに納める布

9 と 10 は、人々が 5 まで運ばないといけなかった。

また、九州北部を守るための(11 防人)を東国の人々などが負担した。

人口が増えて6が不足してきたため、朝廷は人々に土地の開墾をすすめようと、743年(12 墾田永年私財法)を出し、新しく開墾した土地を永久に私有することを認めた。寺社が中心に開墾が行われ、この私有地はのちに(13 荘園)と呼ばれた。こうして(14 公地公民)の原則がくずれはじめた。

奈良の都と天平文化

(15 聖武)天皇のころ、伝染病やききん、貴族どうしの争いなど、社会が不安定になった。そこで、仏教の力で国を守ろうと考え、国ごとに国分寺と国分尼寺を建て、都には大仏のある(16 東大寺)を建てた。

15のころの文化を(17 天平文化)といい、唐の影響を受けた国際色豊かな文化が特徴。15が所持した品々は(18 正倉院)に納められた。シルクロードを通して、インドや西アジアから唐に伝わったものを、遣唐使が持ち帰ったものが多い。

墾田永年私財法、班田収授法、天平文化、令、租、庸、律、調、平城京、荘園、聖武、正倉院、
公地公民、防人、口分田、国司、律令、

奈良時代の確認問題

- | | |
|---|-------------------------|
| 問1 710年律令国家の新しい都としてつくられたのは何か。 | 1 平城京 |
| 問2 朝廷は戸籍に登録された6歳以上の男女に田を与え、その人が死ぬと国に返すことにした。この制度を何というか。 | 2 班田収授法 |
| 問3 2の制度で6歳以上の人々に与えられた田を何というか。 | 3 口分田 |
| 問4 収穫量の約3%の稲を納める税を何というか。 | 4 租 |
| 問5 成人男子に課せられた税で、絹や魚など地方の特産物を納める税を何というか。 | 5 調 |
| 問6 成人男性に課せられた税で、労役のかわりに布を納める税を何というか。 | 6 庸 |
| 問7 墾田永年私財法が出された結果、貴族や寺社はさかんに開墾を行い、何を広げたか。 | 7 私有地(荘園も OK) |
| 問8 聖武天皇は仏教の力で国を守ろうと、国ごとに建てた2種類の寺院を何というか。 | 8 国分寺・国分尼寺
(2つ書けて正解) |
| 問9 聖武天皇のころに栄えた国際色豊かな文化を何というか。 | 9 天平文化 |
| 問10 聖武天皇の所持した工芸品は、東大寺の何に納められているか。 | 10 正倉院 |
| 問11 10の多くは、西アジアやインドから何を通して日本に伝わったか。 | 11 シルクロード |
| 問12 奈良の大仏がある寺院を何というか。 | 12 東大寺 |
| 問13 天平文化は中国の何の時代の影響を強く受けているか。 | 13 唐 |

要点チェック (レベル2)

1, 律令国家への道のり

① 中国の変化

6世紀末(1 隋)が南北に分裂していた中国を統一。

7世紀初め、1に代わって(2 唐)が中国を統一。(3 律令)という法律や制度で支配。

人々に土地を与え、租、庸、調の税や兵役を課す。

2の都(4 長安)は(5 シルクロード)を通じて西アジアやインドの人々が訪れ、国際色豊かな文化が栄える。

676年(6 新羅)が2と結んで、朝鮮半島を統一する。

→中国や朝鮮ですぐれた文化が発展して、勢いを増した時代

② (7 聖徳太子)の政治:推古天皇の摂政、蘇我馬子と協力

・(8 冠位十二階):家柄でなく個人の能力で豪族を役人にとりたてる。

・(9 十七条の憲法):仏教を敬い、天皇の命令を守る役人としての心構え

・(10 遣隋使):小野妹子を1に派遣。のち留学生を派遣して文化を学ぶ。

・飛鳥文化:日本で最初の仏教文化。7が(11 法隆寺)を建てる

③ 645年(12 大化の改新):中大兄皇子と中臣鎌足らが蘇我氏を倒す。

(13 公地公民):日本中の豪族の土地と人々はすべて天皇のものと言

663年(14 白村江の戦い):百濟を助けるため兵を出したが、2と6の連合軍に敗れる
中大兄皇子は(15 天智天皇)となり、国内の改革を進める。

672年(16 壬申の乱):15の後、皇位をめぐる争いの結果、(17 天武天皇)が即位。

2, 律令国家の成立

① 701年(18 大宝律令)の制定 2の3にならった政治のしくみ。

・中央のしくみが整う:国の機関を文部科学省など〇〇省と呼ぶのはこのときから

・地方のしくみ:中央の貴族が(19 国司)として派遣。国の下の郡は地方の豪族が治める

② 710年(20 平城京)が完成。2の都4をまねて作られた。

ごぼん目のような区画。寺院や貴族の邸宅。地方の産物が集まる市、庶民の家、など。

都と地方を役人が往来するために、主要な道に駅・駅馬(休んだり馬の交代をしたりする場所)を設置。

シルクロード、^{りつりょう}律令、^{こくし}国司、^{しょうとくたいし}聖徳太子、^{ほうりゅうじ}法隆寺、^{ほくそんこう}白村江の戦い、^{じんしん らん}壬申の乱、^{しらぎ}新羅、^{てんむてんのう}天武天皇、

^{たいほうりつりょう}大宝律令、^{へいじょうきょう}平城京、^{ぜい}隋、^{ちょうあん}長安、^{かんいじゅうにかい}冠位十二階、^{じゅうしちじょう}十七條の憲法、^{けんぽう}公地公民、^{こうちこうみん}天智天皇、^{てんじてんのう}唐、^{とう}遣隋使、

^{たいか}大化の改新、^{かいしん}

漢字の「よみがな」もチェック!

③ 人々の負担

(21 班田収授法) : 戸籍をもとに 6 歳以上の男女に(22 口分田)を与え、死後は国に返させる
・税の種類

(23 租) : 収穫高の約 3%を納める

(24 庸) : 労役の代わりに布を納める

(25 調) : 地方の特産物を納める

24 と 25 は都まで運ぶ必要があった

その後、人口増加で 22 が不足する

743 年(26 墾田永年私財法) : 開墾した土地は、永久に私有地にしてよいと認める。13 がくずれる
貴族や寺社に開墾された土地は、のちに(27 荘園)と呼ばれる。

3. 国際色豊かな文化

①遣唐使の派遣

留学生・留学僧が 2 の制度や文化を学び、日本に伝えた

(28 鑑真) : 2 の僧で苦難の末、日本に来て仏教の発展に尽くす。

② (29 天平文化) : 聖武天皇のころ、仏教の影響を受けた、国際色豊かな文化
鎮護国家 : 仏教の力で国を守ること

都に大仏のある(30 東大寺)、諸国に(31 国分寺)と(32 国分尼寺)を建てる

(33 正倉院) : 聖武天皇の遺品などをおさめた建物

「34 古事記」「35 日本書紀」: 日本の神話や伝承などをまとめた歴史書 35 は漢文。

「36 風土記」: 国ごとの自然・産物・伝承などを記した地理書。

「37 万葉集」: 奈良時代にまとめられた、天皇、貴族から民衆までの歌を収録

万葉集、口分田、鑑真、天平文化、庸、国分寺、風土記、班田収授法、墾田永年私財法、

調、荘園、東大寺、正倉院、古事記、租、国分尼寺、日本書紀、

* 要点チェック問題は、すべての答えが□の中にあります。

問題中の数字だけは、その数字の () に入る語句と同じ語句が入ります。

ページ順に解かないと、内容を理解できないので、必ずページ順に解いてください。

31 と 32 は順序が逆でもよい

34 と 35 は順序逆を不正解とします

確認問題 (レベル 3)

・年表中の語句について、漢字を適切に使って書きなさい。

時代	世紀	できごと	中国
飛鳥時代	6	589 年(1 隋)が中国を統一する	(1 隋)
		593 年(2 聖徳太子)が推古天皇の摂政となる	
	7	603 年 2 が才能により役人を採用するために(3 冠位十二階)を定める	
		604 年 2 が役人の心得を示す(4 十七条の憲法)を制定	
		607 年小野妹子らを遣隋使として派遣する	
		618 年唐が中国を統一する	
	645 年中大兄皇子と(5 中臣鎌足)が蘇我氏を倒す		
	663 年白村江の戦いで唐と新羅の連合軍に敗れる		
	672 年皇位をめぐる(6 壬申の乱)が起こる		
	奈良時代	8	673 年 6 に勝った大海人皇子が天武天皇になる
701 年唐にならって(7 大宝律令)を制定			
710 年都を平城京に移す			
743 年(8 墾田永年私財法)が出され、新たに開墾した土地を永久に所有することが認められる			
752 年東大寺の大仏が完成する			

- 問 1 仏教の導入に反対する物部氏を倒し、聖徳太子と政治を行ったのは、何氏か。
- 問 2 奈良県飛鳥地方を中心に栄えた日本最初の仏教文化を何というか。
- 問 3 1 を倒して、天皇中心の政治を目指した改革を何というか。
- 問 4 3 の中心人物で、のちに天智天皇となったのはだれか。
- 問 5 4 の人物が百済を助けるために大軍を送り、唐・新羅の連合軍に敗れた戦いを何というか。
- 問 6 唐のように法令に基づいて政治を行うしくみを何というか。
- 問 7 唐の文化や制度を取り入れようと、朝廷が派遣した使節を何というか。
- 問 8 唐の文化と仏教の影響を受けた、聖武天皇のころの文化を何というか。
- 問 9 戸籍に基づいて 6 歳以上の男女に口分田を与え、その人が死ぬと国に返させた法を何というか。

- 1 蘇我氏
- 2 飛鳥文化
- 3 大化の改新
- 4 中大兄皇子
- 5 白村江の戦い
- 6 律令
- 7 遣唐使
- 8 天平文化
- 9 班田収授法